2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
36302	アロマテラピー Aromatherapy	原尻 浅世		専門	1	選択	1.2年前期

科目の概要

天然の植物から採れる精油(香り:エッセンシャルオイル)を使って行う、アロマセラピー。 自然療法として 美容や健康、介護など、日々の生活に役立つ 専門知識や実習力 を修得し、 講義と実習を通じて学び、活用できる能力を身に付ける。

学修内容	到達目標			
① アロマセラピーと 精油が何かを知り 、説明できるように なることを目的とする。 ② 香りが心と身体に与える影響を理解する。 ③ 自然療法として、生活に役立てる方法と実際に どのように使うか 実習を通して知る。 ④ 実習の際、必要な精油を選択する事を判断する。 ⑤ 香りの違いを理解する。	 ① アロマセラピーと精油について説明 ができる。 ② 香りを嗅ぐだけでなく、健康やスキンケアに役立てることができる。 ③ クラフトを通して、生活に取り入れることができる。 ④ 自分以外の人にも役立つ方法のトリートメントができる。 ⑤ 自分のタイ プにあった精油の選択ができ、似た香りの違いを判断することが出来る。 			

学生に発揮させる社会人基 礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例						
	主体性	講義中、実習に積極的に取り組み、作品を完成させることができる。						
前に踏み出す力	働きかけ力							
	実行力	テーマに沿ったクラフトの準備、手順を守って作成できる。						
	課題発見力	自分に必要なもの、テーマに沿ったものを見極めることができる。						
考え抜く力	計画力							
	創造力	固定観念にとらわれることなく、自由な発想で作品を完成させることができる。						
	発信力	感想カードのテーマに沿って、自分の意見、感想を的確な文章で表現できる。						
	傾聴力	グループワークで相手の意見を引き出したり確認したりすることができる。						
チーム	柔軟性							
で働く力	情況把握力							
	規律性	遅刻、無断欠席など学習欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを 守ることが出来る。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。						
	ストレスコントロール力							

テキスト及び参考文献

テキスト: アロマテラピー検定 公式テキスト 1級・2級 (公益社団法人 日本アロマ環境協会 発行) 価格 2 640

参考文献:なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: なし 資格との関連: アロマテラピー検定 2級、1級

学修上の助言	受講生とのルール
アロマテラピー検定試験受験希望者は、資格試験に向けて学習する ことも可能です。 その際、香りの試験があります。 授業の進み具合に応じて 学習の確認のための小テストを行い ま す。	授業中、配布した資料、小テストはファイリングし、必ず毎回、持参すること。 授業で作成したコスメクラフトは使用して、次回の感想カードに感想を記入。 提 出物は期限験守。 授業中の私語は慎み、携帯電話の電源は切り、カバンに入れておくこと 。 材料費、 6,00円 (アロマクラフト、コスメ代すべて含む)

【評価方法】

評価対象	評価 評価方法 対象		評価の 割合	到達目標		Ì	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
		筆記 (レポー ト含む)・実 技・口頭試験	60	1	1			・アロマテラピーの基本を理解したかを評価。 ①問題を適切に捉え、回答できるか。
	学期			2	1			②重要な点を押さえているか。
	学期末計			3	1			・学習内容の理解度の確認。
	試験			4				
				(5)	1			
				1	1			・授業中の小テストの点数の平均を判定。 ・授業内容を理解できているか確認。
				2	1			・出題範囲は、各時点までの授業で学習した
		小テスト	20	3				内容とする。
				4				
学修成果				(5)				
成果		レポート	10	1	1			・毎回、授業の終わりに、当日の授業内容の理解度の確認と授業の感想、実習品を使用した感想をカードに記入。 ①個人の感想、表現の仕方など明瞭に表現されているか。 ②テーマを的確に捉えて、論理的な文章で論じているか。
				2	1			②
				3	1			③実習品を使用し、感想が書けているか。
	平常評			4				
				(5)				
	評 価	成果発表(プ レゼンテー ション・作品 制作等)	0	1				
				2				
				3				
				4				
				(5)				
				1	1			・【規律性】 受講態度(遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題やその他の提出物の未提出、 忘れ物、グループ活動へ の非協力など)が見られる場合は減点する。
学修行動		社会人基礎力 (学修態度)	10	2	1			・【揖律性】 6 同以上の欠属け 0 (放棄)判定とたろ
				3	1			・【譲転力】 相槌やうなずきなど、話を聞く姿勢ができていること。 ・【実行力】 実習に積極的に参加し、周りの生徒と協力し合える。 ・【主体性】 小テストに向けて予習を行い、期末試験に向けて復習ができていること。
				4	1			「課題発見力・創造力」 自分に必要なテーマの実習作品を選択し、作品を完成できる。 -・【発信力】 感想カードに記載する際、相手に分かり易く伝わるような話し方、記述が
				(5)				出来ること。
総合評価 割合		100						

【到達目標の基準】				
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準			
・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマテラピーの歴史や環境な ど全般に渡り、基本を 理解 と説明ができ、実習ができること。 S 筆記試験 90点以上 小テスト 合計 200点以上 +感想カード 合計 45 点 A筆記試験 80点以上 小テスト 合計 175 点以上 +感想カード 合計 41 点 以上	・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマテラピーの基本を理解でき、感想カードに内容が反映させることが出来ること。 B 筆記試験 70点以上 小テスト 合計150 点以上感想カード 合計 36点以上 で 筆記試験 60 点以上 小テスト 合計120点以上 +感想カード 合計 32 点以上			

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	・アロマテラピーの基 本 ・香りのイメージ体験 ・検定試験について ・香りのイメージレッ スン	講義 P10~15 、実 習、感想カード	・自分の香りのイメー ジを、わかりやすく表 現する事が出来る。	復習 教科書を読んで アロマテラピーの概要 をつかむ。 予習 P10~15 精油の 基礎知識について確認 する。	90	主体性
2	・エッセンシャルオイル① ・精油を使ったコスメ 作り (ボ ディー ソープ)	講義 P14~18、実習、 感想カード	・積極的に実習に参加 し、オイルとボディー ソープを作成する事が 出来る。	復習)精油 の性質、 定義について復習す る。 予習 P14~18 どの ような作用があるか確 認する。	90	実行力
3	・小テスト エッセンシャルオイル ② ・利用方法の体験実習	講義 P19~21、実習、 感想カード	・製造法の特徴を理解 し、エッセンシャルオ イルを作成できる。	復習 製造法の違いを 復習する。 (予習) P19~21 精油 と環境について確認す ること。	90	実行力
4	エッセンシャルオイル③・精油を使ったコスメ作り (お肌にあった化粧水作り	講義 P22~26 、実 習 感想カード 授業の開始時に小テスト (答合わせ後、 P10~ 21フィードバックす る)	・ 地球環境との関わりを理解し、化粧水を作成できる。	(復習) 授業中、 チェックしたところを 復習 (予習) P22~26 ア ロマテラピーの安全性 について確認する。	90	課題発見力
5	・小テスト ・アロマテラピーの安 全性 ・精油を使ったコスメ 作り (バスソルト)	講義 P28~32 、実 習、感想カード 授業の開始時に小テス ト (答合わせ後、 フィードバック P22~ 26 する)	・精油の安全な使用法を理解し、バスソルトを作成できる。	(復習) 安全について は大切なので、しっか り覚える。 (予習) P28~32 P52 トリートメント法につ いて教科書で確認す る。	90	実行力
6	・ハンドトリートメン トを学ぶ ・目的に合ったオイル を作り、ハンドトリー トメントの実習	講義 P52~53 、実 習、感想カード	・積極的に実習に参加 し、ハンドトリートメ ントを行うことができ る。	(復習) 次回の小テストに向けて、復習をする。 (予習) P52~53 希釈 濃度について確認する こと。	90	傾聴力
7	・小テスト ・アロマテラピーを 実践する ① ・ブレンドにチャレン ジしてルームスプレー 作り	講義 P35~41 、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、 フィードバック P22 26 する)	・ 自分好みのルーム スプレーを作ることが 出来る。	(復習) 希釈濃度の計算が出来るようにする。 (予習) P35~41 各利用法の精油の敵数を確認する。	90	規律性
8	・アロマテラピーを実践する ② ・精油を使ったコスメ 作りバスボム	講義 P42~48 、実 習、感想カード	・利用法による 滴数の違いを理解し、バスボムを作成できる。	(復習) 各利用法の注意事項を復習すること。 (予習) P42~48 各利用法の精油の滴数を確認する。	90	実行力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	・アロマテラピーを実践する ③ ・精油を使ったコスメ 作り(クリーム)	講義 P49〜54 、実 習、感想カード	・利用法による注意事項を学び、クリームを作成できる。	(復習)利用法について整理して確認する。 (予習)P49~54。	90	実行力
10	・ 小テスト・ アロマ石けん作り	講義、実習、感想カード	・独自のオリジナルな アロマ石けんを作成で きる。	(復習) 今までの授業 内容の復習 (予習) どのような石 けんを作るかイメージ を作ること。	90	発信力
11	・アロマテラピーのメ カニズム	講義 P56~60 、実 習、感想カード 授業の開始時に小テス ト(答合わせ後、 フィードバック P35 54 する)	・ アロマテラピーが 心身に作用する経路を 理解し、メカニズムを 説明できる。	(復習)教科書に出て くる単語の意味を整理して復習する (予習) P56~60 教科書を読み込み、精油が どのような経路を辿る か確認する。	90	規律性
12	・ 小テスト アロマテラピー と美 容と 健康① ・アロマクラフト(目 的別サシェ作り)	講義 P62~67 、実 習、感想カード	・独自のオリジナルな サシェを作成できる 。	(復習)健康面でのアロマテラピーの活用法を理解する。 (予習) P62~67 心身に与えるアロマテラピーの利用法を確認する。	90	創造力
13	・ アロマテラピー と 美容と健康 ② ・アロマクラフト (文 香作り)	講義 P68~74 、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト (答合わせ後、フィードバック P62~67する)	どのように健康と美容の場面で利用が出来るかを理解し、アロマクラフトを作成できる。	(復習) 健康と美容の場面で利用が出来ることを復習する。(予習) P68~74 スキンケアでのアロマテラピーの利用法を確認する。	90	主体性
14	・小テスト ・アロマテラピーの 歴史 ①	講義 P76~81 、実習、感想カード 受票の開始時に小テスト (答合わせ後、フィードバックする)	・アロマテラピーの歴 史について理解し、説 明できる。	(復習) 心身に作用する経路を復習すること。 (予習) P76~81 どのような 歴史があるか教科書を読み込むこと。	90	主体性
15	・小テスト ・アロマテラピーの歴 史② ・アロマテラピーに関 する 法律 ・総まとめ	講義 P.82~83、88~92、実 習、感想カード 授業の開始時に小テス ト(答合わせ後、 フィードバックP.76~ 81 する)	・アロマテラピー の 歴史、アロマテラピー に関わる法律を理解 し、説明できる。	(復習) アロマテラピーに関する法律を復習すること。 (予習) P.82~83、88~92 アロマテラピーと歴史、関わる法律について教科書を読み込むこと。	90	実行力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力